

日本共産党

# ひめだ高宏三郎

NO. 72

10.3.3

## もう3月になりました。

3月になり、だいぶ暖かくなりました。さいわいまだ花粉症はでておりません。少し目がはれぼったい気もしますが、海南通いも慣れて来ました。これまで候補者活動ではわからなかったこともたくさんあり、毎日、楽しく勉強しています。

## 紀三井寺団地・バス走行要望署名行動

2月28日(日)午前、紀三井寺団地公共交通問題を考える会が署名行動をしました。紀三井寺団地を走っていたバスが、乗降客が少ないことを理由に昨年廃止されました。団地住民は、

通院・通学や買い物の際、徒歩や自転車、国道まで出てバスに乗るか、JRの黒江駅まで行って電車に乗るか、高いお金を払ってタクシーを使うしかありません。日本共産党草後接会の

学習会を手っかけに、紀三井寺団地公共交通問題を考える会ができました。廃止されるまでは、市に對し署名を集め要望しました。今回の署名は第2弾で市長あての「公共交通確保の要望」とバス会社あての「団地廻りのバス走行の要望」の2本立てで署名にまわりました。

この日は、2人組で4組8人が署名に出ました。会えた家では、ほとんど署名をしてくれました。「困っている人が多い」「何とかしてほしい」「市長がそこに住んでいるのに」とこの要望は切実なものだと実感しました。

「Gomama Water Dining?」  
「今夜、Gomama Water Diningは7時30分、Gomama Water Diningで開かれます。」  
「気がおいた、時だけあける方がいい。」  
「その翌日、またGomama Water Dining...」  
「気がおいた、時だけあける方がいい。」  
「聞いたことある、Gomama Water Diningの飲み会や。」

県地評 = 和歌山県地方教育委員会

署名をしてくれた多くの方から「がんばってくださった」と激励をいただき、参加者一同、またまわらな

かんナと思いました。ちよつと寒かったので、時間ほどでしたが、80軒で15ノ筆の署名が集まりました。

### こんにちは

県会議員の

# ふじい健太郎

です。

(その260)

2月議会で、深刻化する県経済の立て直しをどのようにすすめるか、関西広域連合への参加の是非について質問します。

自公政権、民主政権を通じて、21年度は国からの交付金を中心に予算が600億ほど増えました。これが、県内事業者の仕事にどれほど回されたのか、県内での雇用がどれほど増えたのか、新年度はどのような取り組みをしていくのかを聞きたいと思っています。



ふじい健太郎 県会議員

公共工事の発注をより多くの業者に仕事がいきわたるよう分産発注をすすめること、県内の資材や物品の活用を目標をもって取り組むこと、住宅の耐震改修への助成予算の拡充や住宅リフォームへの助成制度を求めていきます。

聞きなれない言葉ですが「関西広域連合」づくりがさかんすすめるうちに、将来は府県を廃止する道州制につなげようとするねらいもあり、県民的議論が必要ですよ。

市議会だより 2月定例会市議会が始まる

2010年2月定例会市議会運営日程

月日	曜	会	議	備考
2.23	火	本会議	議案説明(補正)	
24	水	"	質疑.委員会付託	
25	木	常任委員会		
3.1	月	本会議	委員報告.討論.採決 議案説明(当初分)	
2	火	"	代表質問	⑤ 南畑
3	水	"	一般質問	② 渡辺
4	木	"	"	
5	金	"	"	① 森下 ③ 大川
8	月	"	"	
9	火	"	一般質問. 質疑. 委員会付託	
10	水	常任委員会		
11	木	"		
12	金	"		
15	月	"		
16	火	特別委員会		
17	水	"		
19	金	本会議	委員報告.討論.採決	

2月定例会市議会は、2009年度の最終補正予算を審議(2.23~3.1)、討論、採決したあとで2010年度予算などの提案が行われます。また、2月定例会市議会では、各会派の代表による代表質問(3.2)が行われ、そのダイジェスト版がテレビ、ラジオで放送します。今回の代表質問で日本共産党は南畑市代議員が行いました。

こんにちは

日本共産党

です



私はこの間、農協や森林組合、漁協の方と懇談をしてきました。ある農協の方は、「新政権は日米自由貿易協定をすすめるのか?」と怒っていました。農業も林業も漁業も、



吉田まさや (参院選挙区)

でもない。これ以上、農産物の輸入自由化をすすめたら農家はやっていけない。と言われました。また、ある森林組合の方は、「新政権は、事業仕分けで林業の予算を短時間で削ってしまった。現場も見ず、話も聞かずに何がわかるのか?」と怒っていました。農業も林業も漁業も、

日本共産党 演説会 のおしらせ

4月4日(日) 午後2時

市民会館大ホール

「政治を変えたい」国民の願いを実現する展望を

市田忠義書記がお話しします



市田忠義書記局長 参議院議員

各地域からマイククロバモ出る予定です。



党県-国政対策委員長 吉田まさや

主催: 日本共産党和歌山県委員会 (津路生先) 432-6222 (和歌山地区)

新年度 役立ちそうな新規事業も

10年度予算で計上された新規事業は、87件で160億円。財源は、国県支出金93億・地方債51億・一般財源19億。その他1億円となっている。ごく一部をひらいてみると、東和中学校耐震補強工事の設計委託、

高松連絡所の耐震診断業務委託、女性の子宮がん、乳がん検診の無料化(年令制限あり)、国保の特定健康診査の無料化、国保の市単独2割軽減の対象者拡大、資源ごみの集団回収への奨励金交付などがあります。

漂流

泉閣借上事業について朝日新聞紙上で「議会で可決している。...これが有罪だ」というなら議会は

の責任は大きい。しかし、元市長が提案した時点で所有者との愛人関係を公表していなかったでしょう。この点に触れず判決が理不尽だ

「と述べています。あや

というのがあるらしい。